

# 広報 だんち

2019  
5月号

NO. 448

(協) 焼津水産加工  
センター 発行  
焼津市惣右工門1280番地の2  
編集・総務係  
発行・令和元年5月25日  
TEL・054-624-2111  
FAX・054-623-3834

HP:<http://www.yaizufpc.or.jp/>

## 5月団地の言葉

「ムリ・ムラ・ムダを  
無くして作る 安全安心」

5月1日に新元号「令和」になりましたが、日付が変わる時間帯のニュースを見ていたら全国各地でカウントダウンのイベントが行われ、居酒屋などでは「カウントダウン一緒に盛り上がりましょう!」といったチラシを店頭に掲示し、店内で楽しそうに賑わっている様子が報道されていました。

「便乗ビジネス」と呼んでしまうとイメージが悪い気はしますが、翌朝の新聞広告でも「令和お祝いセール」的な文言が数多く見られました。小売店にとつてはセールを実施する為の口実は何でも良いのでしようね。また、記念イベントとしては清水港で「令和初日の出クルーズ」が催されたり「富士山で令和初のご来光を拝みましよう」といったイベントが開催されたようですが、当日は天候に恵まれず不発に終

わってしまい残念な結果だった様です。

世の中のお祝いムードの波に乗って高い経済効果が期待されている様ですが一番盛り上がりを見せるのは日付が変わる瞬間であって、変わってしまったえば日常に戻るだけではないでしょうか。その証拠に数日後には大手小売店の催事コーナーでは「令和」の文字がプリントされた箱菓子などが山積みになって大幅に値下げされていました。

実際は改元云々よりも長〜い連休を過ごされた方々のもたらした経済効果の如何に大きかった事か・・・観光地で入場待ちの長蛇の列が出来るのは普段通りですが、果樹園などでは連日の客入りで果物を食べ尽くされて、連休最終日を待たずして閉園を余儀なくされた、なんて事もあったそうです。筆者は組合員の皆さん同様に連休の真ん中には仕事をしに出勤したり、子供たちと釣りに行ったりと近場でノンビリ過ごしていました。ただ、最終日だけはドロ〜ン持参で県西部までツーリングに行ってきたのでリフレッシュ出来たと思います。弁天島で干潮時刻に渡し船で中州に渡りました

が、幸いにも周囲には人影が疎らだったので、じっくりと鳥居を空撮してきました。舞阪町観光協会の方に聞いたら筆者同様ドロ〜ン持参で中州に来る観光客も少しずつ増えているそうです。飛行に関する法律を知り、技術を身に付け、マナーを守って運用すれば「観光と空撮」を同時に楽しめる最高のツールだと思います。

昨今声高に叫ばれている「働き方改革」という目線ではありがたい(?) 長期休暇でしたが、無理して遠出して渋滞に巻き込まれたり、長時間列に並んだりして「働いている時より疲れた」なんて方も多いかと思えますが、5月病なんてどこ吹く風で気持ちを切り替えて日々の業務に勤しんで下されば、と思います。

今月の団地の言葉は「はごろもフーズ」さんの作品です。

### 今月の紙面

P 2 5月の定例役員会/決算監査を実施/4  
0期生専門級試験を実施/団地内の環境  
整備

P 3 工団連関東ブロック総会/団地従業員調  
査結果

P 4 総会のお知らせ/健康診断のお知らせ/  
組合ホームページリニューアル

### 5・6月組合行事予定

5月24日(金)

定例工場長会議

6月3日(月)

定例役員会

### 6月の暦

6月11日(火)

入梅

6月22日(土)

夏至

## ◆5月の定例役員会◆

去る5月20日に、5月度定例役員会が開催されました。

1 平成30年度事業報告書、決算数値について

平成30年度の決算数値について、部門別損益により報告。税引前利益55百万円、増収増益となるも、排水管理部門など懸念事項が顕著であったことを報告した。

2 総会提出議案と運営について

6月14日開催予定の組合通常総会の資料として、事業報告書の原案を作成。財務諸表、各事業部門における取組み報告、更には平成30年度の事業計画書を内容とし、更に総会提出議案の内容、剰余金処分(案)の内容についても確認がなされた上で、これにて製本に取り掛かりたいとして承認された。また、総会当日の運営と担当割り振りについて事務局案を説明し、承認された。

3 監事会(平成29年度決算監査)の実施報告の件

5月15日に組合事務所にて行われた、組合監事会(増田聖剛代表監事、石村誠監事)による平成30年度決算監査についての実施報告がなされた。概況説明、会計監査、業務監査を行った上で、両監事からの指摘事項につき、事務局にて取り組んでいくこととされた。(別記事にて詳報)

4 連絡・報告事項

「実習生の事故報告について」「県水加

工連 経営指導員の就任要請について」ほか1項目、計3項目について承認されました。

## ◆決算監査を実施◆

5月15日(水)午前より組合事務所会議室にて平成30年度決算監査が行われ、増田聖剛代表監事(カネマサ)、石村誠監事(マルハチ)がこれに臨みました。事務局からは市川参事、水野事務局長、長谷川部長の3名がこれに立ち合い平成30年度の組合・マリンセンター両社の概要報告や、帳票類・関係諸表を用いた個別科目の数値についての報告・説明を行いました。

午後には小泉部長も同席し、組合・マリンセンター両社の業務監査を実施し、両監事より各部門の業績や業況についてヒアリングが行われた後に部門毎の取り組み課題や改善点について指摘されました。

## ◆実習生専門級試験

### を行いました◆

40期生13名は3月1日、加熱性水産加工食品製造の専門級試験を受けました。外国人技能実習法律成立以来、組合としては4回目の専門級受験です。

13名の内、節類製造が6名、調味加工品製造が7名の構成で、朝10時から夕方17時近くまで受験しました。

実技試験では、魚の三枚おろしが得意ではない人が多く、調味加工品は上手く調理して佃煮を作りました。筆記試験では満点

を取る人もおり、みんなの頑張る姿勢が見えました。

結果は実技試験不合格者3名、筆記試験不合格者3名で、そのうち、2名が追加試験の要望があり、残念ながら、1名は実技と筆記両方とも不合格でした。

現行法律では実技試験不合格であれば、技能実習3号に移行できず、帰国になります。他の合格者は、3号を希望しない人もあります。受入れ企業でも3号へ移行の制度を利用するかどうかは検討するところもあり、3号へ移行人数は不確定の状況であります。

この期生の3年実習終了日は9月8日で、帰国予定日は9月6日です。

## ◆団地内の環境整備◆

5月11日に組合業務管理課で団地内の環境整備を実施いたしました。側溝清掃や事務所周りの・駐車場の草刈をして除草剤も散布致しました。

そして、組合員の皆様にも団地内の側溝清掃を実施していただきありがとうございました。市役所から委託を受けた回収業者の方が17日に土のうの回収に来て土のうを回収してくださりました。



これからも、団地内でも協力して環境整備・環境美化に努めていただきたいと思います。

## ◆工団連 関東ブロック総会◆

当組合のほか、全国の工場団地を管理運営する事業協同組合を構成員とする全国工場団地協同組合連合会（略称；工団連）の、関東地区の会員を対象とする地区協議会である関東ブロック協議会の通常総会が、4月23日に茨城県日立市にて行われ、当組合も事務局が出席した。

審議は円滑に進行し、全ての議案につき可決承認された。また、任期満了に伴う改選がなされた工団連の新役員についても報告があり、監事に就任していた当組合村松善八理事長が退任したことが報告された。

関連団体からの事業案内として、商工中金からは今後同社にて推し進めるビジネスモデルについて説明があり、（独法）基盤整備機構からは「高度化事業」活用のPR、工団連からは今年度の事業計画について説明があった。

また、記念講演として茨城県立中央病院循環器外科 臨床検査センターの秋島信二センター長の講演が行われ、経営者として持つべき健康への意識とリスクマネジメントについて、「心臓のエキスパート」の視点ならではの、臨場感あふれる緊迫した内容を話しつつも、聴く人を飽きさせないユーモアを織り交ぜてレクチャーしていただきました。

※平成31年4月1日付調査

## ◆団地従業員調査結果◆

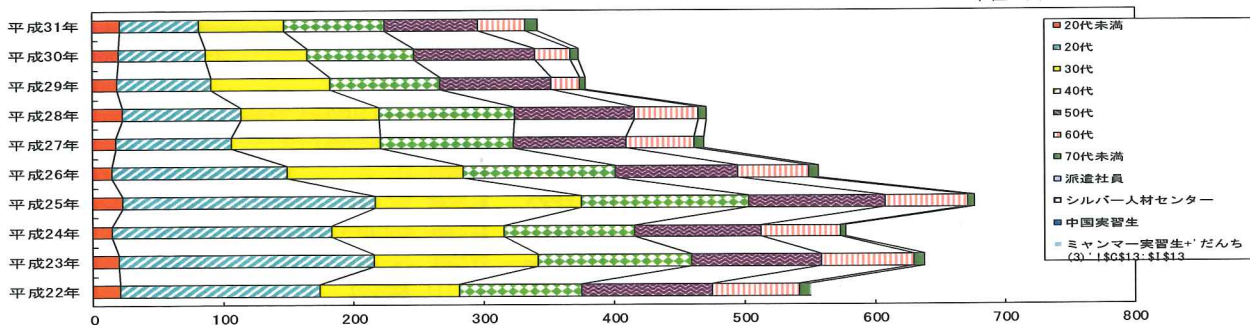
《団地従業員数年代別推移表》…恒例の団地従業員調査を行いました。

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年
20代未満	20	19	14	22	14	17	22	18	19	20
20代	154	196	169	194	135	89	91	72	67	61
30代	107	127	132	159	135	115	107	92	78	65
40代	94	117	101	128	117	102	104	84	83	78
50代	100	99	96	104	94	86	91	86	92	72
60代	67	71	61	64	54	52	50	22	27	36
70代未満	8	9	4	5	7	8	6	4	7	10
計	550	638	577	676	556	469	471	378	373	342
派遣社員	(内) 76	(内) 93	(内) 103	(内) 126	(内) 119	(内) 140	(内) 116	(内) 92	(内) 96	(内) 88
シルバー人材センター	(内) 10	(内) 6	(内) 7	(内) 4	(内) 7	(内) 6	(内) 5	(内) 5	(内) 3	(内) 5
ミャンマー実習生	0	0	0	0	0	0	(内) 13	(内) 41	(内) 66	(内) 85
中国実習生	(内) 60	(内) 79	(内) 52	(内) 72	(内) 84	(内) 78	(内) 48	(内) 27	(内) 3	(内) 0
派遣社員等計	0	0	0	202	210	224	182	165	168	178
合計	550	638	577	878	766	693	653	543	541	520

※派遣社員等は除く

団地従業員数年代別推移表

単位：人



## 《団地従業員数男女別推移表》

団地従業員数 推移表	平成22年		平成23年		平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年		平成30年		平成31年											
	直接雇用	派遣社員等	合計	直接雇用	派遣社員等	合計	直接雇用	内派遣社員等	合計	直接雇用	内派遣社員等	合計	直接雇用	内派遣社員等	合計	直接雇用	内派遣社員等	合計	直接雇用	内派遣社員等	合計									
男性	374	67	441	438	87	525	394	77	471	431	90	521	391	53	444	349	82	431	346	61	407	287	58	345	290	56	346	263	66	329
女性	176	79	255	200	91	291	183	85	268	245	112	357	165	66	231	120	142	262	125	121	246	91	107	198	83	112	195	79	112	191
合計	550	146	696	638	178	816	577	162	739	676	202	676	556	119	675	469	224	693	471	182	653	378	165	543	373	168	541	342	178	520



# カツオ

## § 2019年(1~3月月計)の輸出入

※輸出はFOB 価額、輸入はCIF 価額

※財務省貿易統計データより

<輸 出>	2019年		2018年	
	数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
フィリピン	2,106	312,902	1,545	254,363
中華人民共和国	271	57,341	-	-
計	5	1,806	2	2,375
計	2,385	372,312	2,165	364,206

<輸 入>	2019年		2018年	
	数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア	6,964	1,147,287	5,948	1,066,239
ベリーズ	197	26,801	806	105,731
中華人民共和国	124	19,576	167	27,876
計	7,461	1,223,294	8,593	1,428,514

### FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

### CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

東京市場ドル円	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2018年 高値	113.18	110.29	106.99	109.49	111.39	110.90	113.14	112.15	113.67	113.34	114.21	113.82
安値	108.51	105.55	104.64	105.70	108.36	108.73	110.27	109.78	110.39	111.69	112.40	110.00
月末仲値	108.79	107.37	106.24	109.35	108.70	110.54	111.01	111.06	113.57	113.26	113.47	111.00
2019年 高値	109.87	111.13	112.01	112.24								
安値	107.52	108.73	109.70	110.88								
月末仲値	108.96	110.87	110.36	112.28								

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2019年(単位:t)	24,786	23,733	22,475										70,994

# 情報

## § 国内主要漁港市場の水揚 (2019年1~3月計)

※水産庁統計データ  
産地水産物流通統計より

<生カツオ>	2019年		2018年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	2,807	403 円	3,260	418 円	86%	96%
<冷カツオ>	42,109	190 円	48,017	217 円	88%	88%
<カツオ合計>	44,916	203 円	51,277	230 円	88%	88%

## § 焼津水揚 (2019年1~4月累計)

※焼津漁業協同組合統計データ  
取扱高対比表より

<1本釣カツオ>	2019年		2018年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	9,395	227 円	7,695	265 円	122%	86%
<巻網カツオ>	25,341	158 円	27,326	185 円	93%	85%
<カツオ合計>	34,736	177 円	35,021	203 円	99%	87%

## 総会のお知らせ

(協) 焼津水産加工センター第47期通常総会・(株) 焼津マリンセンター第11期通常総会を左記の通りに行います。

日 時	令和元年6月14日
受付時間	14時30分
開 場	15時00分
場 所	焼津グラウンドホテル (焼津市浜当目大崩海岸通り)

## 健康診断のお知らせ

今年度も定期健康診断を6月17日(月)、18日(火)、24日(月)、25日(火)の4日間、静岡県予防医学協会藤枝健診センターの検診車にて実施致します。

詳細は、静岡県予防医学協会より案内が届きますので、そちらをご確認下さい。  
よろしくお願ひ申し上げます。

## ☆組合ホームページをリニューアル☆

4月より組合ホームページをリニューアル致しました。また、加工センター公式フェイスブックも開始致しました。組合情報を随時更新していきますので、ぜひご覧ください。